

弘 濟 会 報

2018 (平成30年)
10.10 No.170
KOSAIKAIHO

秋

CONTENTS

- 随想「新聞のスクラップ帳」(近藤治) 2
- 岡山県教育カレンダー絵画コンクール作品募集のご案内 3
- 50代からの「退職準備セミナー」開催のご案内
- 教育振興事業のご報告 4
- 学校園紹介(高梁市立巨瀬小学校) 6
- 文芸のひろば 7
- 教弘保険のご案内 8

絵画 | 秋の岡山城
岡山市立桑田中学校3年(当時) 松本蓮之介





随想「新聞のスクラップ帳」

岡山県立岡山操山中学校・高等学校 校長 近藤 治

私は、新規採用時から新聞のスクラップ帳作りを続けています。正確には大学生の頃から約40年。その間、引っ越しや保管場所の関係で古いものから順次整理し、今の仕事部屋には平成8年からのスクラップ帳が約120冊あります。

教頭時代を含む教壇に立った13年間は、授業等でスクラップ帳を活用する機会がありました。自分自身のライフワークの一環、大きな「楽しみ」として続けています。

私は、学校教育は、生涯にわたり学び続ける基礎となる力を身に付ける場であり、根源的に物事を考える「学問」に向かうための幅広く深い教養や学びに向かう主体性(学習意欲)、さらに何事にも真摯に粘り強く取り組む姿勢等を身に付ける場だと考えています。

学問とは、「問うて学ぶ」ことです。問いを立てることなくして、学問は成り立ちません。論理的・批判的・科学的に深く考えながら問いを立て解決を図るためには、自分の「専門」分野の知識量を増やすだけでなく、知識の活用の仕方や、「全体」

を見通す想像力を身に付けることが必要です。

知識の活用の仕方を身に付けるには、授業で学んだ内容が新聞記事の中でどう使われ、読者に向けて分かりやすい言葉や図・グラフ等で表現されているかを確認することが有効だと思います。

また、「全体」を見通す想像力を身に付けるには、新聞の内政、総合、国際、経済、くらし、文化、社会面等から得られる多種・多様な情報を基に、事象間の目に見えない関連性を読み取り、大きな流れをつかむ習慣付けが有効でしょう。

大学院修了後、「学問」の世界から離れて久しいですが、新聞のスクラップ帳作りを通じた「問うて学ぶ」日々の自己研鑽は、いろいろな場面で自分を助けてくれました。これからも、謙虚に学び続ける若者を育てていきたいと思っています。



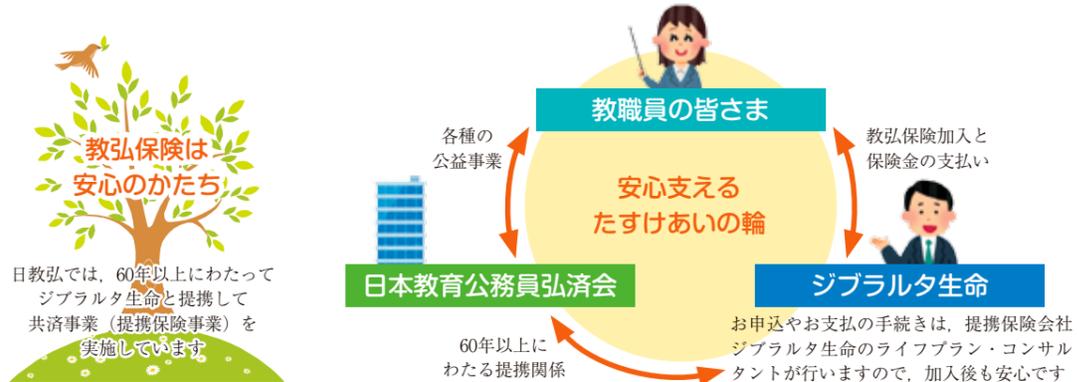
～すべては子どもたちのために～

公益財団法人日本教育公務員弘済会(略称 日教弘)の教育振興事業(奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業)は「**最終受益者は子どもたちであること**」を前提に実施しています。

これからも、未来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、事業運営に取り組んでまいりますので、皆さまの一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日教弘の各事業は、教弘保険の契約者配当金を財源にしています。

日教弘の教育振興事業(奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業)及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。



ご注意ください!今年度から締切日を変更しています!

岡山県教育カレンダー絵画コンクール作品募集中!

応募締切 **11/20(火)**
必着

日教弘岡山支部では、教育カレンダーに掲載する児童生徒の絵画を募集しています。岡山県の風景、子どもたちの夢や未来のふるさと、学校での楽しい思い出など、平素の学習の中で指導された作品や夏休みの課題をふるってご応募ください。



テーマ
「かがやく岡山」

- 様式** 8つ切り、4つ切りまたはA3判画用紙、6～10号キャンパスの平面作品(横長)
- 画材** クレヨン、パス、コンテ、水彩絵の具、油絵の具など
- 応募点数** 1人1点
- 募集対象** 岡山県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等に在学する児童・生徒

作品の裏に学校名、学年、氏名、題名を記入し、必ず学校ごとにまとめて「岡山県教育カレンダー絵画コンクール応募者一覧表」を添付の上ご応募ください。応募者一覧表は、弘済会報(春号・夏号)に同封し、対象校宛てに送付しています。
●募集要項・応募者一覧表様式はホームページよりダウンロードもできます。
URL→<http://www.okakyoko.or.jp>

送付先 〒703-8258 岡山市中区西川原255番地 公益財団法人日本教育公務員弘済会岡山支部 教育カレンダー絵画コンクール係

50代からの「退職準備セミナー」開催のご案内

本年度末及び数年後にご退職の教職員の皆様を対象に、豊かなセカンドライフのためのセミナーを開催します。
このセミナーは、新たな人生のステージを迎えられる方々にとって生活設計の指針となる内容で、毎年多くの方々にご参加いただき、ご好評を得ています。ご都合のつく会場へぜひお越しください。



岡山会場		倉敷会場			
①11月3日(土) / ②1月19日(土)	おかやま西川原プラザ 岡山市中区西川原255 TEL (086) 272-1923	※カーナビご使用の際は、所在地での検索をお願いします。	①10月20日(土) / ②1月12日(土) 倉敷市環境交流スクエア(水島愛あいサロン) 倉敷市水島東千鳥町1-50 TEL (086) 440-5511		
新見会場		津山会場		浅口会場	
11月24日(土)	新見商工会館 新見市高尾2475-7 TEL (0867) 72-2139	12月1日(土)	津山市総合福祉会館 津山市山北520 TEL (0868) 23-5130	12月15日(土)	浅口市健康福祉センター 浅口市鴨方町鴨方2244-26 TEL (0865) 44-7007

- 開催時間** ●岡山・新見・津山・浅口会場: 受付**13:00**~, 説明会**13:30**~**16:00**
●倉敷会場のみ: 受付**13:30**~, 説明会**14:00**~**16:30**
- 主な内容** ●教弘保険等、ご退職に伴う保険料払込方法変更手続きの概要
●「岡山教弘友の会(退職会員の会)」の活動内容のご紹介
●専門講師による豊かなセカンドライフのためのセミナー
- 申込方法** ●申込書をご提出、またはジブラルタ生命LC(学校園担当営業社員)、日教弘岡山支部事務局(☎086-272-1909)へご連絡ください。

参加費
無料



日教弘岡山支部HP

教育振興事業のご報告

平成30年度の奨学事業（貸与及び給付）、教育団体助成、教育文化助成、研究大会助成及び学校研究助成について、次のとおり決定しました。日教弘岡山支部ホームページ（http://okakyoko.or.jp）では、各団体名及び活動・研究テーマも掲載していますので、ご覧ください。

貸与奨学金 35名に3,025万円を貸与

貸与型の奨学事業は、大学(院)や短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程に在籍もしくは入学予定の学生を対象に実施しています。今年度は35名に3,025万円を貸与することを決定し、日教弘本部より送金されました。

給付奨学金 100名に1,000万円を給付

給付型の奨学事業は、県内の高等学校及び特別支援学校高等部等に在籍する生徒の修学支援を目的として実施しています。今年度は100名に1,000万円（1名につき10万円）を給付しました。

教育団体助成 14団体に210万円を贈呈

日教弘岡山支部では、本県教育の向上発展に資するため、県内の教育団体等が行う具体的な教育活動の助成を行っています。今年度は16団体から申請があり、選考の結果、14団体に210万円（1団体に付き15万円）を贈呈しました。

助成団体名 岡山県国公立幼稚園・こども園長会／岡山県小学校長会／岡山県中学校長会／岡山県高等学校長協会／岡山県特別支援学校長会／岡山県公立小中学校教頭会／岡山県高等学校教頭・副校長会／岡山県小・中学校事務研究会／岡山県立学校事務長会／岡山県特別支援学校事務長会／岡山県公立高等学校事務職員協会／岡山県小学校教育研究会／岡山県中学校教育研究会／岡山県高等学校教育研究会



教育文化助成 54団体に605万円を贈呈

日教弘岡山支部では、学校教育、社会教育等の各分野において、研究・活動を行っている個人または組織並びにグループ・団体（PTA・児童・生徒等の活動を含む）の活動を支援しています。今年度は70団体から申請があり、選考の結果、54団体に605万円を贈呈しました。

助成団体名 電操地域学校応援団／竜之口クラブ保護者会／岡山県産業教育振興会／岡山県高等学校文化連盟／倉敷市立真備中学校／岡山県立倉敷中央高等学校／里庄町立里庄中学校／岡山市立旭東中学校吹奏楽部／岡山県小・中学校長会連絡協議会／岡山県中学校文化連盟／岡山市立岡北中学校／岡山市立上道公民館学校連携実行委員会／笠岡市立大島小学校／鏡野町立鶴喜小学校／美作サイエンスフェア実行委員会／赤磐市立軽部小学校／岡山県小学校特別活動研究会／岡輝中学校区学校運営協議会／津山市立南小学校姉妹校交流55周年実行委員会／岡山県立笠岡高等学校／岡山県教育振興会／美作地区英語暗唱大会実行委員会／岡山県高等学校教育研究会英語部会／岡山市立馬屋下小学校金管バンド部／赤磐市立仁美小学校／岡山県立井原高等学校／ウィズはあと／岡山市立城東台小学校／岡山県立倉敷商業高等学校／鏡野町立富小学校／岡山市特別支援教育研究会／岡山市立岡山後楽館高等学校／岡山県高等学校文化連盟将棋部会／倉敷市小学校音楽教育研究会／玉野市特別支援学級親の会あすなろ会／岡山県立林野高等学校／キッズタウンSHUJITSU実行委員会／笠岡市立大島中学校／壽谷静香／坪田譲治を顕彰する会「子どもの館」／田賀屋狂言会／岡山県天神山文化プラザ／認定特定非営利活動法人アムダAMDA中学高校生会／宇野学区コミュニティ協議会／里山建部地域協働連絡会／倉敷フィギュアスケティングクラブ／公益社団法人岡山県青少年育成県民会議／都市流岡山県支部／豊洲如水太鼓／岡山県日中教育交流協議会／おかやま演劇サロン／仁美こども教室／にいみ木のおもちゃの会／西江原史跡顕彰会

※日教弘岡山支部で採用できなかった団体のうち次の8団体が、一般財団法人岡山県教育会実施の助成事業に採用され、合計で100万円が贈呈されました。

助成団体名 岡山県特別支援教育振興会／岡山県高等学校音楽協議会／岡山県高等学校産業教育連絡会／うのっこ食堂運営委員会／早島イ草童太鼓／おかやま全国高校生邦楽コンクール実行委員会／特定非営利活動法人あかね／特定非営利活動法人だっぴ

研究大会助成 14件に105万円を贈呈（平成30年9月5日現在）

日教弘岡山支部では、教育関係団体等が2県以上にまたがる研究大会を開催する場合、その経費の一部を助成しています。今年度は既に14件の大会に105万円（1件につき5～20万円）を助成しました。

研究大会名 全国高校デザイン教育研究会第56回全国大会2018岡山／第56回中国・四国地区肢体不自由教育研究協議会（岡山大）／平成30年度中国地区高等学校定時制通信制教頭・副校長協会研究協議会／第56回中・四国小学校体育研究大会（岡山大）／第51回中国・四国地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会総会およびPTA・校長会合同研究会岡山大／第55回全国小学校家庭科教育研究会全国大会岡山大／平成30年度第29回全国単位制高等学校長等連絡研究協議会岡山大／第44回中国地区女性部学習会／平成30年中国地区ろう教育研究大会（重複障害教育部会）／第14回中国地区公立小・中学校女性校長会研修大会岡山大／日教組中国地区協議会第52回養護教員部研究集会／日本数学教育学会第51回秋期研究大会／平成30年度中国四国農業高等学校長研究協議会／平成30年度中国5県高等学校農業教育研究大会第65回全国高等学校農場協会中国支部大会

学校研究助成 176校園に助成金1,489万円を助成、166校園にチューリップの球根24,900球贈呈

この事業は、学校単位の研究活動及び研究の中核となるグループに対して助成を行い、本県の教育振興に資することを目的として実施しています。今年度は176校園に助成金1,489万円（1校園につき上限20万円）を助成し、166校園にチューリップの球根24,900球（1校園につき150球）を贈呈することを決定しました。

助成金贈呈校園名

岡山市岡南認定こども園	岡山市中山認定こども園	岡山市灘崎認定こども園	岡山市立吉備東幼稚園	岡山市錦認定こども園
岡山市立今幼稚園	岡山市立平井幼稚園	新見市立新見中央認定こども園	岡山市立陵南幼稚園	玉野市立荘内幼稚園
浅口市立奇島認定こども園	岡山市立操南幼稚園	岡山市立福浜幼稚園	岡山市立芥子山幼稚園	倉敷市立旭丘幼稚園
岡山市立吉備西幼稚園	岡山市立浦安幼稚園	新見市立上市認定こども園	備前市立香登認定こども園	新見市立哲西認定こども園
岡山市立平島幼稚園	岡山市立旭操幼稚園	岡山市立鯉山幼稚園	津山市立鶴山幼稚園	岡山市立財田幼稚園
岡山市立古都幼稚園	岡山市立加茂幼稚園	岡山市立浮田幼稚園	新見市立神代認定こども園	岡山市立牧石幼稚園
岡山市立政田幼稚園	高梁市立高梁幼稚園	岡山市立幸島幼稚園	津山市立高田幼稚園	岡山市立開成幼稚園
吉備中央町立円城幼稚園	総社市立維新幼稚園	岡山市立御休幼稚園	高梁市立福地幼稚園	高梁市立巨瀬幼稚園
井原市立青野幼稚園	津山市立加茂幼稚園	倉敷市立柏島幼稚園	岡山市立角山幼稚園	岡山市立西小学校
岡山市立吉備小学校	岡山市立大元小学校	倉敷市立大高小学校	倉敷市立中島小学校	岡山市立宇野小学校
岡山市立津島小学校	岡山市立平井小学校	倉敷市立帯江小学校	岡山市立御野小学校	岡山市立三敷小学校
岡山市立操明小学校	岡山市立竜之口小学校	倉敷市立万寿東小学校	岡山市立財田小学校	岡山市立旭操小学校
岡山市立西大寺小学校	倉敷市立菅生小学校	岡山市立大野小学校	勝央町立勝間田小学校	津山市立鶴山小学校
総社市立山手小学校	真庭市立遷喬小学校	岡山市立芳泉小学校ひばり分校	総社市立総社中央小学校	浅口市立六条院小学校
赤磐市立山陽小学校	総社市立清音小学校	岡山市立彦崎小学校	倉敷市立第五福田小学校	倉敷市立箭田小学校
倉敷市立味野小学校	津山市立林田小学校	岡山市立牧石小学校	岡山市立加茂小学校	津山市立北小学校
岡山市立政田小学校	岡山市立甲浦小学校	倉敷市立琴浦南小学校	岡山市立西大寺南小学校	美作市立美作第一小学校
倉敷市立岡田小学校	津山市立加茂小学校	津山市立大崎小学校	浅口市立奇島小学校	岡山市立平津小学校
井原市立芳井小学校	岡山市立千種小学校	美咲町立加美小学校	岡山市立曾根小学校	岡山市立七区小学校
岡山市立野谷小学校	岡山市立第三藤田小学校	岡山市立御休小学校	倉敷市立連島北小学校	岡山市立清輝小学校
岡山市立螢明小学校	備前市立日生西小学校	新見市立刑部小学校	真庭市立川東小学校	瀬戸内市立牛窓東小学校
津山市立高倉小学校	玉野市立大崎小学校	真庭市立木山小学校	真庭市立川上小学校	岡山市立雄神小学校
久米南町立弓削小学校	倉敷市立呉妹小学校	総社市立新本小学校	高梁市立津川小学校	吉備中央町立吉備高原小学校
倉敷市立下津井西小学校	吉備中央町立御北小学校	岡山市立福渡小学校	鏡野町立奥津小学校	井原市立県主小学校
真庭市立河内小学校	矢掛町立中川小学校	岡山市立竹枝小学校	高梁市立富家小学校	岡山市立瀬崎小学校追川分校
高梁市立玉川小学校	新見市立神郷北小学校	新見市立矢神小学校	岡山市立小串小学校	新見市立千屋小学校
真庭市立椋邑小学校	津山市立津山東中学校	倉敷市立福田中学校	倉敷市立連島中学校	倉敷市立多津美中学校
岡山市立福南中学校	倉敷市立玉島西中学校	岡山市立興除中学校	岡山市立石井中学校	新見市立新見第一中学校
岡山市立岡山中央中学校	岡山市立藤田中学校	倉敷市立南中学校	倉敷市立連島南中学校	玉野市立荘内中学校
吉備中央町立加賀中学校	総社市立総社中学校	美咲町立中央中学校	高梁市立成羽中学校	岡山市立建部中学校
赤磐市立赤坂中学校	笠岡市・矢掛町中学校組合立小北中学校	新見市立大佐中学校	倉敷市立黒崎中学校	赤磐市立吉井中学校
和気町立佐伯中学校	新庄村立新庄中学校	倉敷市立水島中学校	岡山県立倉敷古城池高等学校	岡山県立岡山商業高等学校
岡山県立岡山大安寺中等教育学校	岡山県立倉敷工業高等学校	岡山県立玉野光南高等学校	岡山県立興陽高等学校	岡山県立玉島商業高等学校
岡山県立瀬戸高等学校	岡山県立玉野高等学校	玉野市立玉野商高等学校	岡山県立高梁城南高等学校	岡山県立和気閑谷高等学校
岡山県立勝間田高等学校	岡山県立真庭高等学校落合校地	岡山県立津山工業高等学校	岡山県立岡山盲学校	

※チューリップの球根贈呈校園一覧については、日教弘岡山支部ホームページ（http://okakyoko.or.jp）をご覧ください。



学校園紹介

強い心・やさしい心で学び合う子の育成



校舎外観

本校は、高梁市北東部吉備高原の一角に位置し、東西7km・南北3kmの細長い学区で、山林が90%以上を占め、棚状の田畑では稲作を中心とした農業が営まれています。また、学区の中央を有漢川が流れ、豊かな自然に恵まれています。

町の少子高齢化に伴い、ここ5年で6学級47名から完全複式3学級31名と激減しましたが、保護者や地域の皆様の支援をいただきながら「強い

心・やさしい心で学び合う子」の育成に日々励んでいます。



西村 肇 校長

高梁市立 巨瀬小学校

地域とともに歩む学校づくり

本校では、昨年度末に学校運営協議会を設置し、学校や保護者、地域が一体となって学校運営を行うようになりました。10年前に巨瀬学校支援地域本部（現在は地域学校協働本部）が組織され、学校諸教育活動に対して、地域の方々が積極的に支援してくださっています。少子高齢化で寂しくなってきた町及び学校が抱える大きな課題の解決に向けた取組、学校に寄り添った地域からの支援に関する取組、また、子どもたちから地域へ元気を与える取組など、様々な取組を行っています。



学校運営協議会での熟議

地域の宝「祇園踊り」の伝承を



「祇園踊り」の練習

例年、運動会前に、地域に古くから伝わる「祇園踊り」の5つの踊りの中の「手ぬぐい踊り」と「扇子踊り」を練習し、運動会で披露していましたが、昨年度の地域学習を進めていく中で、「祇園踊りは地域の宝」であることに気づき、その歴史や5つすべての踊り方を学び、引き継いでいくことが大切であることをまとめました。子どもたちの思いを学校運営協議会で話し合い、本年度から毎週水曜日に祇園踊り保存会の方の指導を受け、運動会や地域の祭りで踊り、町に元気を届けています。

町民との合同運動会の開催

昨年度まで別々に開催していた運動会を、本年度から会場整備や準備、運営、片付けに至るまで一緒に行いました。運動会の最後に、小学生だけでなく幼稚園児や中学生、保護者、地域の方々みんなで大きな輪をつくり、地域に伝わる「祇園踊り」を楽しく踊りました。



巨瀬学園町民合同運動会



あいさつで元気溢れる町に



登校時のあいさつ運動

「あいさつはできるが元気がなあ〜」という学校運営協議会での話し合いから、毎朝、協議会の皆さんが校門や通学路に立ち、大きな声であいさつを返す活動を始めました。子どもたちは大きな声で、協議会の人はもちろん、バスを待つ高校生や店屋のおばあさんなど町の人へ元気を届けています。子どもたちの元気なあいさつをきっかけに、大人も負けず「元気なあいさつ溢れる町」をまちづくりの重点にしていこうとなりました。

文芸のひろば

作品の後に所属・お名前を記載しております。

教弘歌壇

藤原 明美選

〔特選〕

炎天下土砂を掻き出し彼の家の涙と共に思い出を掘る

岡山学芸館高 三宅 洋広

〔評〕 事実や実景を歌の対象として読者に感動を与えるのは難しい。多くの場合現実のコピーに終り易い。この歌の場合、その境地を脱しているようだ。

この歌は、作者が友の家の土砂を掘り出すボランティア活動に参加協力している時の思いを詠んだものである。下の句を読んで作者と友人の深い繋がりに思いがたされる。思い出されるのは友の家の悲しみだけではなく、友の家に戻つたばかりの思いも掘り出されているのである。

〔佳作〕

俯瞰すれば蛇行する土手龍神のくいちぎりしか洪水の惨

退職会員 松元 慶子

暮れ初むる庭は暑さの残りをり秋明菊の白がさわやか

退職会員 戸田 周子

〔入選〕

亡き妻を偲びて巡る伊豆の旅心の整理に夏空広がる

退職会員 矢田 寛

長寿会園児と共にお手玉をしつつ田舎の少女に返る

退職会員 花房 富恵

千葉に住むたつた一人の叔父も逝きひつぎの中に静かに眠る

和気開谷高 北川久美子

姑から習った妻のおみそ汁やつと我が家の味となりぬ

退職会員 奥山 拓美

夏休みあと半分と孫が言い暑さに負けず机に向かう

退職会員 瀧口 静子

街角に凛々しき少壮颯爽とどこか吾が子に似て見ゆるとき

退職会員 桐野 忠夫

幾たびも足を運びし研究大会これが最後の全英連かな

岡山一宮高 貝畑 信行

◆選者吟

日暮れどきのポストの中に音たてて言ひ訳をしてゐるは我的手紙か

教弘俳壇

伊東 伸介選

〔特選〕

七夕や幼児かきたる非戦の語

退職会員 松元 慶子

〔評〕 郷土の俳人西東三鬼の昭和二十二年作に「広島之夜陰死にたる松立てり」、「広島や卵食ふ時口ひらく」がある。一句のために拘束された経験を持つ三鬼に戦後見

えたものは、戦前すで見えていた。「兵隊がゆくまっ黒い汽車に乗り」。一句が意思を持って歴史を捉える。特選句の作者はその使命を知っている。

〔佳作〕

足弱き父母に早目の門火焚く

退職会員 戸田 周子

のつたりとデイズニールランドの夏至の海

岡山一宮高 貝畑 信行

〔入選〕

燃えさかるサルビア大地熱をもつ

退職会員 渡辺 智子

猛暑の日一度下がりて一つ家事

退職会員 万波 照世

霧流れ川面と山と鉄道と

加賀中 菅野 孝江

つぎつぎに廃墟と化して草茂る

退職会員 大川内 司

子燕や吸い込まれゆく青い空

玉島高 羽原 由子

突然の間合いに蜥蜴の喉動く

津山高 落合 範昭

延命拒否決断かなし白牡丹

退職会員 田中由美子

今年から母の作りし西瓜食ふ

玉島高 山崎 淑加

燕が巣立ちし後の静けさよ

岡山学芸館高 三宅 洋広

花火の夜空から夢がふつてくる

退職会員 奥山 拓美

◆選者吟

子規の忌の関東ローム層動く

教弘柳壇

丸山 敏幸選

〔特選〕

泣きごとをみな受けとめた母がいた

退職会員 松元 慶子

〔評〕 母が亡くなってから何年経つただろうか。母との間には色んなことがあった。あれ程苦労をかけたのに、声が聞きたくて電話をかけたこともあった。

分かつてくれたらと思うだけで、心が穏やかになり、前向きになれたものだ。今では生前よりもつと身近に感じられるようになった。

観念的ではなく、感情を抑えてたんたんと詠むことによって、より多くの人の心を打つ秀句になった。

〔佳作〕

だんだんとアバウトになる衣替え

退職会員 田中由美子

〔入選〕

血の巡りよいが知識は巡らない

退職会員 花房 富恵

作品募集

★次号は十一月五日締切
応募は短歌・俳句・川柳
毎に分け、はがきに作品
(三点以内)・勤務先・氏名
を明記。事務局教弘歌壇
係、教弘俳壇係、教弘柳壇
係まで。次回会報一七二号
は一月十日発行です。
★作品が掲載された方には
図書カードを進呈しま
す。初めての投稿、現職の
皆様のご応募お待ちしております！

不自由をいきがいにかえ日日はげむ

美作高 初川 渉

安寧をひっくり返す野分かな

退職会員 渡辺 智子

葉より孫の笑顔にいやされる

退職会員 奥山 拓美

初孫のうんちも喜ぶ大家族

岡山一宮高 貝畑 信行

診断の合間に笑顔で腹比べ

岡山学芸館高 三宅 洋広

あの蜘蛛が今夜もそつと姿見せ

瀬戸高 北村 庸江

晴れの国被災復興英知出し

退職会員 菱川 泰博

◆選者吟

何事もなき日に感謝して眠る

教弘保険にぜひご加入ください



● 教弘保険の特徴 嬉しい2つのポイント

POINT 1 低廉な保険料率
 集団契約特約を付加することにより、低廉な保険料で死亡・高度障害時の保障が得られます。

POINT 2 各種特典があります
 教弘保険加入の教弘会員は、指定宿泊施設利用補助、結婚・出産祝等の特典が受けられます。

● 保障プラン ※この資料は概要を示したものです。詳細は学校担当LCにお尋ねください。

加入例 22歳、30口加入の場合

34歳以下の方に ユース教弘保険 (災害割増特約付集団契約特約付勤労保険)

死亡保険金
高度障害給付金 **3,000万円** +
 災害割増特約
災害保険金・
災害高度障害給付金 **900万円**

加入年齢	20～24歳	25～29歳	30～34歳
保障期間	15年	10年	5年

19歳までに加入された方は保障期間20年となります。

加入例【月払保険料】

30口の場合 **5,823円**

35歳以上の方に 新教弘保険A型 (集団契約特約付勤労保険)

死亡保険金
高度障害給付金 **3,000万円**

退職された後も
65歳まで保障は続きます

加入例【月払保険料】

30口の場合 **10,530円**

80歳まで継続できます 新教弘保険K型 (集団契約特約付勤労保険)

既加入の新教弘保険A型の死亡保険金の範囲内で、医師の診査等を受けることなく加入でき、更新により80歳まで保障を継続できます。

5年毎更新



※1. ユース教弘の保障期間は加入時年齢によって異なります。 ※2. 加入(更新)時年齢・性別によって保険料は異なります。

+ 生きている間に保険金が受け取れるリビング・ニーズ特約が付加できます

余命6ヶ月以内と判断される場合、生きている間に保険金を受け取ることができます。

- 余命6ヶ月以内の判断は、被保険者の主治医の診断や請求書類に基づいて、ジブラルタ生命の医師の見解(場合によっては、社外医師のセカンドオピニオン)も含めて慎重に判断いたします。
- 余命6ヶ月以内とは、ご請求時において、日本で一般的に認められた医療による治療を行っても余命6ヶ月以内であることを意味します。

※上記の内容は2018年8月現在の概要を示したものです。詳しくは、共済事業(提携保険事業)提携保険会社ジブラルタ生命のLC(ライフプラン・コンサルタント)にお問い合わせのうえ、「保険設計書(契約概要)」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

ジブラルタ生命保険(株)岡山支社 各営業所 電話連絡先

- 教職員専用フリーダイヤル ☎0120-37-9419
- 岡山第一・第四・第六 ☎086-271-2010
- 津山 ☎0868-22-4053
- 笠岡 ☎0865-62-4455
- 岡山第二・第三・第五・第七 ☎086-234-7501
- 倉敷 ☎086-422-1769
- 総社第一・第二 ☎0866-92-6550